

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の中で、勉強会(大学講師、カミ商事職員、葬儀センター職員)等を続けていき、災害(防犯)においても、職員の知識や対策を含め検討を行い、入居者家族・行政との連携を図っていく。	運営推進会議の中で、災害(防犯)訓練時の地域参加の方法や園児・小学生との交流方法等の意見交換や情報の共有ができる。	今後、運営推進会議の中で地域との連携を深める為にも、災害(防犯)等の訓練時に地域の方に参加して頂ける方法や園児・小学生との交流方法等のアドバイスを頂き、地域連携の在り方を今後も検討していく。	24 ヶ月
2	25	生活歴を含むアセスメントだけではなく、ご本人の有する能力(できること・できそうなこと)や要望等をアセスメント用紙に記録すると共に、アセスメント用紙を全職員で活用・共有して、一緒に本人本位の暮らしを検討していく。	アセスメント用紙を全職員が活用でき、情報共有ができる。	今後も介護支援専門員を中心に、アセスメント用紙に、ご本人の有する能力(できること・できそうなこと)や要望等を記録して、全職員と共有し連携を図り、介護計画に繋げていく。	24 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月